

令和8年度信州こどもカフェサポートセンターの取組について

1 目的

信州こどもカフェの立ち上げを始めとする相談、人材育成、全県ネットワークの強化等を支援し、信州こどもカフェの円滑な運営を幅広く支援

2 設置場所・体制

長野県社会福祉協議会（県委託） 相談員 3 名体制

3 令和8年度の主な取組内容

(1) 相談支援

平日9:00から17:00まで 電話・ホームページ・メールで受付（訪問支援も実施）

- 利用者向け： 信州こどもカフェを利用したい人に、信州こどもカフェの情報を提供
- 支援者向け： 寄付・ボランティア希望者等に、その方法に関する情報を提供
- 運営者向け： 運営希望者へノウハウ提供（立ち上げ・資金獲得等）

運営中の人へ伴走支援（申請書類作成のアドバイス、関係機関への繋ぎ等）

(2) 「食の定期便」の試行的実施（寄付物資の円滑な流通）

フードバンク団体等の保管品（食品等）を各圏域の8拠点（市町村社協等）へ定期的に運搬

(3) セミナーの開催

- 支援者向け： こどもカフェの活動内容・効果、支援方法 等（予定）
- 運営者向け： 運営ノウハウ・資金獲得 等（予定）

(4) 広報

ホームページの開設（こどもカフェの開催状況等の情報を発信）

4 開設日 令和8年9月10日（木）

5 問合せ先及びホームページ

長野県社会福祉協議会 まちづくりボランティアセンター

電話：026-226-1882/FAX：026-227-0137/E-mail：shinshu-kodomocafe@nsyakyo.or.jp

ホームページ：<https://shinshu-kodomocafe-ss.com/>（詳細はホームページをご覧ください）



(参考) 信州こどもカフェについて

○ 信州こどもカフェとは

平成28年頃から子どもの貧困対策等として、子ども食堂が社会的に注目され始めた。

⇒ 長野県では、様々な機能を持つ子どもの居場所が大切であると考え、平成28年度から

「信州こどもカフェ」(※1)の愛称を定め、普及に係る取組を開始

※1「信州こどもカフェ」…月1回以上定期的に開催され、食事提供又は学習支援を軸に、複数の機能を提供し、「食事支援」、「学習支援」、「居場所支援」を推進。

(1) 箇所数

年度	箇所数	主な取組
平成28年度	2	信州こどもカフェの愛称決定
平成29年度	14	地域プラットフォームを10地域に構築
令和8年度	242	信州こどもカフェサポートセンターを設置

(2) 寄付の状況

年度	寄付金額	主な寄付団体等
令和4年度	640万円	4企業・団体
令和5年度	745.1万円	5企業・団体、個人の方
令和6年度	796.4万円	4企業・団体
令和7年度	1,922万円	6企業・団体、個人の方

(3) 県の主な支援

○信州こどもカフェ運営支援事業補助金

こどもカフェの活動に要する経費(食材費、謝金等)を1団体あたり5～24万円助成

○フードドライブ統一キャンペーン

年3回(夏休み前・食品ロス削減月間・年末)食品の寄付募集を県下一斉に実施

○子育て世帯食料品等緊急支援事業(R7.11月補正)

フードバンク団体が実施する食料品等の配布活動に要する経費を補助